

<横浜市立みなと総合高等学校 中期学校経営方針>

中期計画期間	令和5年4月～令和8年3月（令和6年度）
学校教育目標	『人間力を高める』 「知識活用力」「自己実現力」「人間関係力」を 培い、人間力を高めます
中期目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力、主体的に学ぶ力、蓄積した知識を活用できる力を育成します。 2 将来の展望を拓くことができる力、社会の変化や課題に柔軟に対応できる力を育成します。 3 多様な文化や考え方を受け入れ、グローバルな視点で物事をとらえる力を育成します。 4 自分も他者も尊重し、温かな人間関係を築くことができる協調性を育成します。 5 社会の課題に向き合い、解決に向けて取り組む課題解決力や、自らの考えや立場を論理的に効率的に発信するコミュニケーション力を育成します。
目標設定の理由	本校はこれまで、総合学科の特長を生かした教育課程の改善に取り組み、国際交流活動の充実など、特色ある教育活動を進めてきました。このたびスクールミッションにより示された目指すべき学校像を着実に実現していくために、キャリア教育の充実などこれまでの教育活動を一層深めていくとともに、一人ひとりの生徒の進路実現に向けて求められる資質・能力の育成に取り組んでいくことの必要性から目標を設定しました。
第4期横浜市教育振興基本計画「新たな時代に向けた高校教育の推進」重点目標	
重点取組項目	取組目標
「総合的な探究の時間」の取組の推進	3年間の継続的なプログラムを確立し、大学・地域・企業と連携した探究活動を通して、社会の課題に向き合い、社会人として必要な資質・能力を身に付ける実践的・体験的なキャリア教育を実施します。
魅力ある高校教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○進学型総合学科として、生徒の希望する進路に応じた多様な選択科目を設置し、探究的、発展的な学習活動を通して、生徒が将来の生き方を考え、自らの進路を切り拓く力や主体的に学び行動する力の育成に取り組めます。 ○定期的な研修会を実施し、ICTの効果的な活用をはじめ、教職員の指導力向上に努め、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行います。
グローバル教育・サイエンス教育の推進	講演会や姉妹校交流など3年間を見通した国際理解教育や国際交流プログラムを計画的かつ効果的に実施し、発信力を高めるとともに国際性の育成を図ります。
多様化する生徒への支援	年次会や生徒サポート委員会において、生徒の情報共有と支援体制の検討を行うなど、組織的な対応の充実を図り、一人ひとりが受け入れられているという実感のある環境をつくります。
人材育成の取組目標	
<ul style="list-style-type: none"> ■教職員一人ひとりが自らの授業力を高め、生徒の学習意欲を喚起する人材育成を図ります。 ■総合学科高校の特長を生かしたキャリア教育を推進する人材育成を図ります。 ■国際交流等の取組を実践できる人材育成を図ります。 ■学校運営に積極的に参加し、チームワークを発揮できる人材育成を図ります。 ■教育公務員としての自覚を持ち、自らを高める意識があり、コンプライアンスの意識の高い人材育成を図ります。 	

中期学校経営方針における13の取組分野

取組分野	取組目標
1	<p style="text-align: center;">教育目標等の設定・実施</p> <p>○「知識活用力」「自己実現力」「人間関係力」の3つの力を『人間力』を構成する大きな要素として捉え、これら3つの力を培い、生徒一人ひとりの「人間力を高める」教育の実践をしていきます。</p>
2	<p style="text-align: center;">組織運営 (働き方改革) 教職員研修</p> <p>○改革の方向性を共有し組織の活性化を図り特色ある教育活動を進めます。 ○ICTを積極的に活用し授業改善と業務効率化を図り、ライフワークバランスを意識した改革を目指します。 ○授業力や指導力を高めるとともに、教育公務員としてのコンプライアンス意識を高めるため、教職員研修の充実を図ります。</p>
3	<p style="text-align: center;">教育課程</p> <p>○生徒の希望する進路に沿った科目履修の実現を目指し、体系性、専門性を考慮した科目の枠組みである系列の見直しを行います。 ○外国籍生徒等への学習指導や学習支援について、生徒一人ひとりの実態の把握を適正に行い、個々のニーズに応じた指導計画を設計し、充実した学校生活の実現を図ります。</p>
4	<p style="text-align: center;">教科指導</p> <p>○生徒が学びの本質的な面白さに気づき、主体的に学習に取り組む態度を育めるよう、学習改善のための手立てや学習活動の見通し等を明確にし、生徒一人ひとりの自立した学習活動の展開を支援する出来るよう、教科指導の充実に努めます。</p>
5	<p style="text-align: center;">特別活動 部活動</p> <p>○生徒主体の活動を実践できるよう、主体性を高められるような話し合いや活動の仕方を工夫し、実践していきます。 ○生徒と教職員が一体となり、充実した特別活動を実践できるよう、生徒と教職員での確実な情報共有に努めます。</p>
6	<p style="text-align: center;">生徒指導 教育相談 (特別支援)</p> <p>○年次を中心とした生徒指導・教育相談の充実と、生徒サポート委員会を中心とした、組織的な生徒指導の充実を図ります。 ○養護教諭、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携を密に、教育相談の充実に努めます。 ○校内組織委員会を活用し、生徒指導ガイドラインに基づいて組織的な対応を図ります。</p>
7	<p style="text-align: center;">キャリア教育 進路指導</p> <p>○卒業後の進路を見据えたキャリア教育を充実させ、生徒の進路意識・目的意識・基礎学力を高めめます。 ○多様化する入学者選抜に対応し、生徒の進路実現に向けて計画的な指導・支援に取り組めます。</p>
8	<p style="text-align: center;">保健指導 環境美化</p> <p>○清潔で安全な学校づくりを目指し、学校全体の意識を高め、各部署と連携した取組に努めます。 ○生徒の心身の健康問題を集約し、生徒情報交換会やケース会議等で情報共有を図り、生徒の実態に即した指導に努めます。</p>
9	<p style="text-align: center;">学校経理 施設・設備 情報の管理</p> <p>○公金・準公金の適切な処理と監査を行い、説明責任を果たします。 ○施設・設備の老朽化を再点検し、整備します。 ○個人情報取扱いについての研修を行い、管理を徹底します</p>
10	<p style="text-align: center;">保護者・地域等 との連携協力</p> <p>○学校運営協議会を中心に、地域や保護者等の意見が学校教育に生かせる仕組み作りに取り組めます。 ○PTA活動の意義を見直し、誰もが納得できる組織作りに取り組めます。</p>
11	<p style="text-align: center;">危機管理</p> <p>○避難訓練や防災研修、危機管理研修を充実させ、教職員生徒ともに災害時や有事に適切に対応できるよう取り組めます。</p>
12	<p style="text-align: center;">学校に関する 情報公開</p> <p>○学校ホームページの充実に努め、保護者等や地域、中学生に対して有用な情報発信を継続して行います。</p>
13	<p style="text-align: center;">いじめへの対応</p> <p>○「いじめ解決のための生活アンケート」を活用した、いじめの早期発見・早期対策に努めます。 ○教育相談活動の充実と組織的な情報共有を行い、一人ひとりが受け入れられていると実感できる環境をつくります。 ○保護者等との信頼関係を構築する体制をつくります。</p>